



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月10日

上場会社名 株式会社鴨川グランドホテル 上場取引所 東  
 コード番号 9695 URL <http://www.kamogawagrandhotel.ne.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 健史  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)四野宮 章 (TEL) 04(7094)5581  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,180	1.3	236	△10.1	189	△14.9	189	△3.7
28年3月期第3四半期	3,138	9.8	263	206.0	223	522.3	196	1.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	21.19	21.18
28年3月期第3四半期	22.00	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	6,577	1,115	16.9	57.50
28年3月期	6,459	913	14.2	35.10

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 1,115百万円 28年3月期 913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	△0.8	200	35.5	120	20.9	90	△10.9	10.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	10,453,920株	28年3月期	10,453,920株
29年3月期3Q	1,514,074株	28年3月期	1,511,612株
29年3月期3Q	8,941,136株	28年3月期3Q	8,942,398株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善がみられる等緩やかな回復基調で推移いたしましたが、英国・米国を始めとする海外の政治動向が経済へ及ぼすリスク懸念から、先行き不透明な状況となっております。

リゾートホテル業界におきましては、海外旅行について、一部地域では回復傾向にあるものの、テロ等の影響で低い水準で推移いたしました。一方、国内旅行は訪日外国人客の増加等で堅調に推移しております。

そのような状況の中で当社は、販売力の強化並びに収益力の拡大を主要課題として取組んで参りました。リゾートホテル関連事業は、一部の事業所で箱根への回帰等の影響を受けたもののインターネット販売による個人客が増加する等、堅調に推移いたしました。また、ビジネスホテルも訪日外国人や堅調な国内需要により高稼働で推移いたしました。

その結果、営業収益は3,180百万円と前年同四半期と比べ42百万円(1.3%)の増収となり、営業利益236百万円(前年同四半期比10.1%減)、経常利益189百万円(前年同四半期比14.9%減)、四半期純利益189百万円(前年同四半期比3.7%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ118百万円増加し、6,577百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ233百万円増加し、1,560百万円となりました。これは主に、現金及び預金が211百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ115百万円減少し、5,017百万円となりました。これは主に、建物が136百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前事業年度末に比べ122百万円減少し、4,732百万円となりました。これは主に、買掛金が54百万円増加したものの、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が139百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ39百万円増加し、730百万円となりました。これは主に、その他(長期未払金)が20百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ201百万円増加し、1,115百万円となりました。これは主に、四半期純利益189百万円の計上によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の業績予想につきましては、当初公表いたしました予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期会計期間末の貸倒実績等が前事業年度末に算定したものと比べ著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,035,457	1,247,027
売掛金	174,762	181,977
たな卸資産	48,146	69,007
未収入金	5,688	3,675
その他	65,135	61,299
貸倒引当金	△2,157	△2,224
流動資産合計	1,327,033	1,560,762
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,108,012	12,084,575
減価償却累計額	△8,649,497	△8,762,370
建物(純額)	3,458,514	3,322,205
構築物	513,958	514,339
減価償却累計額	△465,882	△468,094
構築物(純額)	48,076	46,245
機械及び装置	239,246	229,862
減価償却累計額	△188,690	△169,219
機械及び装置(純額)	50,556	60,642
車両運搬具	20,754	20,113
減価償却累計額	△19,590	△19,076
車両運搬具(純額)	1,164	1,037
工具、器具及び備品	837,434	843,760
減価償却累計額	△737,908	△748,324
工具、器具及び備品(純額)	99,525	95,436
土地	1,073,906	1,072,112
リース資産	114,507	134,202
減価償却累計額	△69,677	△77,252
リース資産(純額)	44,829	56,950
有形固定資産合計	4,776,572	4,654,629
無形固定資産	48,571	43,387
投資その他の資産		
投資有価証券	101,976	118,471
差入保証金	169,805	169,805
保険積立金	718	4,722
その他	43,846	35,022
貸倒引当金	△8,861	△8,861
投資その他の資産合計	307,484	319,159
固定資産合計	5,132,629	5,017,177
資産合計	6,459,662	6,577,939

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	86,746	141,733
短期借入金	3,759,275	3,647,356
1年内返済予定の長期借入金	490,525	463,243
未払金	16,244	13,399
未払費用	234,729	250,053
未払法人税等	19,532	28,571
未払消費税等	53,434	46,478
賞与引当金	44,357	21,756
その他	149,932	119,492
流動負債合計	4,854,779	4,732,084
固定負債		
繰延税金負債	6,453	10,754
退職給付引当金	130,286	141,662
役員退職慰労引当金	25,391	24,191
長期預り保証金	487,644	483,094
その他	41,281	71,072
固定負債合計	691,057	730,774
負債合計	5,545,837	5,462,859
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	626,761	626,761
資本剰余金	498,588	498,588
利益剰余金	△220,889	△31,430
自己株式	△4,798	△5,319
株主資本合計	899,661	1,088,598
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,164	25,455
評価・換算差額等合計	14,164	25,455
新株予約権	-	1,026
純資産合計	913,825	1,115,080
負債純資産合計	6,459,662	6,577,939

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業収益	3,138,308	3,180,488
営業費用	2,874,825	2,943,588
営業利益	263,482	236,899
営業外収益		
受取保険金	11,568	3,351
助成金収入	2,860	2,217
その他	11,751	9,920
営業外収益合計	26,179	15,489
営業外費用		
支払利息	65,593	61,934
その他	928	592
営業外費用合計	66,521	62,526
経常利益	223,139	189,862
特別利益		
受取補償金	10,130	36,760
特別利益合計	10,130	36,760
特別損失		
固定資産売却損	-	13
固定資産除却損	4,002	4,331
特別損失合計	4,002	4,345
税引前四半期純利益	229,267	222,277
法人税、住民税及び事業税	32,511	32,818
法人税等合計	32,511	32,818
四半期純利益	196,756	189,458



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	2,556,402	486,525	3,042,927	95,380	3,138,308	—	3,138,308
セグメント利益又は損失(△)	267,743	50,451	318,195	△7,101	311,094	△47,612	263,482

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△47,612千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期会計期間より、従来「リゾート関連」に含まれていた「アジュールーノ宮」について事業用資産から売却目的の不動産への切替に伴い、「その他」に変更しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	2,578,280	510,945	3,089,226	91,261	3,180,488	—	3,180,488
セグメント利益又は損失(△)	234,179	56,825	291,004	△4,304	286,700	△49,800	236,899

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△49,800千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。